

産業情報
学科の

学校推薦型選抜のお話

産業情報学部 産業情報学科

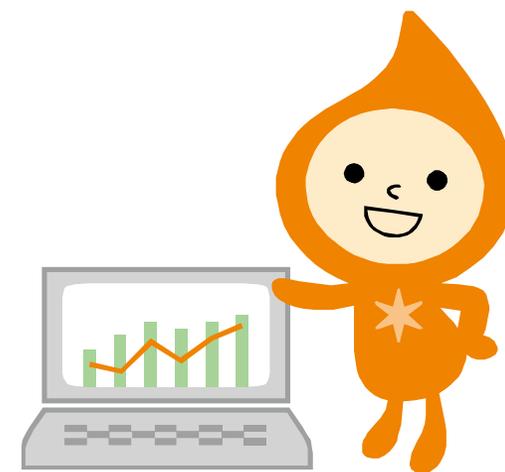
2020.11.1開催





どんな試験？

1. 昨年度まで「推薦入学試験」と呼ばれていた試験（専願制）
2. 高校生活での努力の足跡重視（**調査書等評価の比率が高い**）
3. 書類等評価（調査書、推薦書）、小論文、学科面接によって合否判定
 - 各選考は、学科ごとの評価基準（HP公開中）に基づき点数化
 - スポーツ推薦は、競技実績等面接もあります
4. 推薦成績基準「学習成績の状況（旧・評定平均値）」を満たし、学業成績優秀・人物優良で出身学校長からの推薦があること。
*基準は選抜種別毎に異なる
5. **学校推薦型選抜種別は、3タイプ**
 1. 学校推薦型選抜（タイプⅠ）
 2. 学校推薦型選抜（タイプⅡ）
 3. 学校推薦型選抜（スポーツ推薦）
6. 全ての種別で**小論文試験あり**



選抜日程は？

- 出願期間：11月16日(月)～19日(木)
- 選抜試験：12月11日(金)～13日(日)
 - 小論文試験：12/11(金)
 - 面接試験：上記3日間のうち指定された日
- 合格発表：12月28日(月)
- 入学手続：1月4日(月)～1月14日(木)



募集人員は？

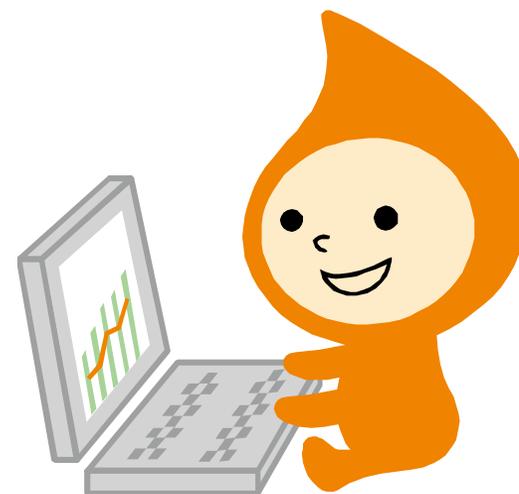
	総合型 選抜試験 A日程	総合型 選抜試験 B日程	学校推薦型 選抜試験	一般選抜試験	合計
産業情報 学科	46	6	46	17(5)	115(5)

- 総合型選抜試験(A日程)の募集人員には、「指定競技スポーツ奨学生選抜試験」による募集人員を含む
- **学校推薦型選抜試験の募集人員は、「タイプⅠ」「タイプⅡ」「スポーツ推薦」の合計**
- **学校推薦型選抜試験「タイプⅠ」に関する詳細については、当該対象校へ直接通知する**
- 一般選抜試験欄と合計欄の()は、「専門高校・総合学科卒業生選抜試験」の募集人員で内数
- 各入学者選抜試験の募集人員は目安



アドミッション・ポリシーとは？

- 沖縄国際大学への入学を希望する皆さんに対して求めている能力や資質に関する考え方のこと
- 各学科では、本学のアドミッション・ポリシーに基づいて、学科別のアドミッション・ポリシーを持っています
- この**ポリシーに基づいて、入学者選抜**を行い、**大学教育を受けるのにふさわしい能力や適性を判定**しています





産業情報学科アドミッション・ポリシー

1. 「情報」「経済」「語学」など実学に幅広く興味・関心があり、それらを深く学びたいと思う態度や、それらを学ぶ上で基礎的な知識・学力を身につけている人物
2. 産業情報の知識を科学的・論理的に学び国際社会や地域の課題を解決する能力や日本語・外国語についての基礎的な知識やコミュニケーション能力を身につけている、あるいはそれらをさらに学ぶ意欲のある人、研鑽しようと努力する人物
3. 大学生活で自ら進んで深く学ぼうと努め、学生・教員の間で互いの価値観を認めつつ協働して勉学に励みコミュニケーション能力を身につけた人物

学校推薦型選抜試験（タイプⅠ）について （旧指定校推薦入試）

本学が指定した**対象高等学校のみ出願できます**

（対象高校へ2020年7月上旬に文書を発送済）

1. 学習成績の状況が「**3.7以上**」の基準を満たすことが条件です
2. 小論文、面接、調査書等評価によって合否を判定します
3. 調査書等評価に係る比率をタイプⅡより重視します

調査書等評価70%：小論文・面接等評価30%

4. 学業成績が優秀、人物優良で、出身学校長からの推薦があること

*詳細は、進路指導部へ確認すること!

学校推薦型選抜試験(タイプⅠ) 評価基準(ルーブリック等)

学力の3要素	全学AP	学科AP	選抜方法	配点
思考力・判断力・表現力等	コミュニケーション能力	産業情報の知識を科学的・論理的に学び国際社会や地域の課題を解決する能力や日本語・外国語についての基礎的な知識やコミュニケーション能力を身につけている、あるいはそれらをさらに学ぶ意欲のある人、研鑽しようと努力する人と求めています。	面接対応	20点
			小論文	10点
主体性・多様性・協調性	意欲・関心	知的特性 大学生生活で自ら進んで深く学ぼうと努め、学生・教員の間で互いの価値観を認めつつ協働して勉学に励みコミュニケーション能力が取れる学生を求めています。		
		行動特性 大学生生活で自ら進んで深く学ぼうと努め、学生・教員の間で互いの価値観を認めつつ協働して勉学に励みコミュニケーション能力が取れる学生を求めています。	推薦書	70点
知識・技能	基礎的学力	「情報」「経済」「語学」など実学に幅広く興味・関心があり、それらを深く学びたいと思う態度や、それらを学ぶ上で基礎的な知識・学力を身につけている学生を求めています。	調査書	
合計				100点

学校推薦型選抜試験（タイプII） （旧 一般推薦入試など）

1. 学習成績の状況が「**3.2以上**」の基準を満たすことが条件です。
2. 小論文、面接、調査書等評価によって合否を判定します。
3. 小論文に係る評価比率をタイプIより高く設定します。

調査書等評価50%：小論文・面接等評価50%

4. 出願条件：学業成績が優秀、人物優良で、出身学校長からの推薦があること

*詳細は、進路指導部へ確認すること!

学校推薦型選抜試験(タイプII) 評価基準(ルーブリック等)

学力の3要素	全学AP	学科AP	選抜方法	配点
思考力・判断力・表現力等	コミュニケーション能力	産業情報の知識を科学的・論理的に学び国際社会や地域の課題を解決する能力や日本語・外国語についての基礎的な知識やコミュニケーション能力を身につけている、あるいはそれらをさらに学ぶ意欲のある人、研鑽しようと努力する人と求めています。	面接対応	20点
			小論文	30点
主体性・多様性・協調性	意欲・関心	知的特性 大学生生活で自ら進んで深く学ぼうと努め、学生・教員の間で互いの価値観を認めつつ協働して勉学に励みコミュニケーション能力が取れる学生を求めています。		
		行動特性 大学生生活で自ら進んで深く学ぼうと努め、学生・教員の間で互いの価値観を認めつつ協働して勉学に励みコミュニケーション能力が取れる学生を求めています。	推薦書	50点
知識・技能	基礎的学力	「情報」「経済」「語学」など実学に幅広く興味・関心があり、それらを深く学びたいと思う態度や、それらを学ぶ上で基礎的な知識・学力を身につけている学生を求めています。	調査書	
合計				100点



学校推薦型選抜試験（スポーツ推薦） （旧 体育推薦入試）

“入学後も学業とスポーツを両立させる強い意志がある者”が出願できます

1. 本学が指定したスポーツ推薦種目の技能が優秀な方が対象
※対象種目については入学者選抜要項をご確認ください
2. 学習成績の状況が「**3.1以上**」の基準を満たすことが条件です。
3. 小論文、面接、調査書等評価、競技実績等面接によって合否を判定
4. **競技実績等面接（「実績等記録書」に基づく）30点の配点で、学科での選考（小論文、面接、調査書等評価）70点の配点で評価**



学校推薦型選抜試験（スポーツ推薦） 評価基準（ルーブリック等）

学力の3要素	全学AP	評価項目	選抜方法	配点
知識・技能	基礎的学力	競技成績が本学の求める水準に合致している	実績等記録書	15点
			競技実績等面接	
思考力・判断力・表現力等	コミュニケーション能力	競技での自らの取り組み内容や工夫について、わかりやすく話すことができる	競技実績等面接	5点
主体性・多様性・協調性	意欲・関心	大学での競技生活における目標等を述べるができる	競技実績等面接	10点
		負傷した際の競技活動との向き合い方についての考えを述べるができる	競技実績等面接	

学力の3要素	全学AP	学科AP	選抜方法	配点
思考力・判断力・表現力等	コミュニケーション能力	産業情報の知識を科学的・論理的に学び国際社会や地域の課題を解決する能力や日本語・外国語についての基礎的な知識やコミュニケーション能力を身につけている、あるいはそれらをさらに学ぶ意欲のある人、研鑽しようと努力する人と求めています。	面接対応	30点
			小論文	10点
主体性・多様性・協調性	意欲・関心	知的特性 大学生生活で自ら進んで深く学ぼうと努め、学生・教員の間で互いの価値観を認めつつ協働して勉学に励みコミュニケーション能力が取れる学生を求めています。	推薦書	30点
		行動特性 大学生生活で自ら進んで深く学ぼうと努め、学生・教員の間で互いの価値観を認めつつ協働して勉学に励みコミュニケーション能力が取れる学生を求めています。		
知識・技能	基礎的学力	「情報」「経済」「語学」など実学に幅広く興味・関心があり、それらを深く学びたいと思う態度や、それらを学ぶ上で基礎的な知識・学力を身につけている学生を求めています。	調査書	



面接はどんな感じなの？

1. 「学科面接担当者2名：志願者1名」の2：1の形式で行います
2. 面接時間は15分を予定しています
※詳しくは、入学者選抜要項でご確認ください。
3. 面接という場は、あなたを裁く場ではありません。
 - 自分自身を表現する場です
 - 理解してもらおう場です
 - 面接とは、「対話」・「会話」です



学修計画書について

総合型選抜 (A日程) と同じ内容でも
修正してもOK

ただし、志望学科が総合型選抜 (A日程) 異なる場合は、新たな検討が必要です

学修目標

学修計画

大学卒業後に関わりたい社会的課題

2021年度 沖縄国際大学

学修計画書

(※「学習履歴・計画書 (所定様式)」を提出する者は提出不要)

学修計画書 所定様式		※受験番号大学記入	
記載日 (西暦) 年 月 日記載	フリガナ	性別	生年月日 (西暦) 年 月 日生
志願者名		2021年4月1日現在 満 歳	
選抜試験別		連絡先電話番号	
志望学部 学科(専攻)	※専攻は人間福祉学科志願者のみ記載 学部 学科 専攻		
1. 入学後の学修目標			
2. 目標達成のための学修計画			
3. 大学卒業後に関わりたい社会的課題 (身につけた成果をどのように社会で役立てたいか)			

(この様式の追加・改変は不可)

※A4用紙で片面印刷してください。1枚に収めること。



学習計画書の書き方のヒント(1)

「1.入学後の学習目標」

「3.大学卒業後に関わりたい社会的課題(身につけた成果をどのように社会で役立てたいか)」

- ディプロマ・ポリシーには産業情報学科が期待する卒業生の姿が書いてあります。これは「**入学後の学習目標**」にもなるかと思えます
- 大学卒業後については大学案内の89ページ、90ページ掲載の「**資格・卒業後の進路(資格取得と目指すステージ)**」「**OB・OGメッセージ**」、「**主な就職先(2015年度～2019年度卒業生)**」を読むと産業情報学科で学んだ知識・技術を用いてどのような社会的課題に対応できるのかイメージしやすいかと思えます

学習計画書の書き方のヒント(2)

「1.入学後の学習目標」

「3.大学卒業後に関わりたい社会的課題(身につけた成果をどのように社会で役立てたいか)」

資格・卒業後の進路
(資格取得と目指すステージ)

◎ 産業情報学科教員

定置 謙 ▶ 情報工学、経営情報、教育工学 池田 尚也 ▶ 金融政策 太田 謙 ▶ 企業情報論	小渡 佳 ▶ 画像解析、拡張現実感(AI) 菅 眞 ▶ 情報系工学
上原 千登勢 ▶ 応用言語学、英語教育、英語資格試験	大山 健治 ▶ エンベュータグラフィックス、3Dアニメーション
辻 一仁 ▶ 応用計量経済学、労働経済学、実計の消費行動、幸福度、人口移動、地産等	

◎ 資格・卒業後の進路

資格取得	目指すステージ
所定の科目を履修することによって、以下の免許や資格が取得できます。 ● 高等学校教諭一種免許(情報)(公民) ● 社会調査士 ● 中学校教諭一種免許(社会) ● 博物館学芸員資格 ● 基本情報技術者試験午前試験受験 ● 上級情報処理士 ● 図書館司書資格 ● ウェブデザイン実務士 ● 学校図書館司書教諭資格	資格を取得することによって、専門職に就くことができます。 ● 国家公務員 ● 地方公務員 ● 中高教員 ● 博物館学芸員 ● NPO・NGO ● ゲーム開発企業 ● 金融業 ● 情報産業 ● 観光業 ● 流通産業 ● ペンチャー企業
また、講義科目と連動して、下記の資格取得に役立つ科目を履修しています。 ● ファイナンシャルプランナー一級士 ● 商業経済検定 ● Webデザイナー検定 ● 証券アナリスト ● 基本情報技術者試験 ● Java認定資格 ● 応用情報技術者試験 ● ITパスポート試験 ● ネットワークスペシャリスト試験 ● 情報セキュリティマネジメント試験 ● データベーススペシャリスト試験 ● CGクリエイター検定 ● マルチメディア検定 ● CGエンジニア検定	

主な就職先
(2015年度~2019年度卒業生)

トヨタ/金沢銀行/琉球ダイバツ廣告 [サービス系] JAおきなわ
 アイ・エス沖縄/サ・テラスあすなろ/セガゲームス/セコム琉球
 (金融・保険) コヤ信用金庫/沖縄海産銀行/
 沖縄銀行/琉球銀行/沖縄労働金庫/三井住友海上火災保険/全保連/大同火災海上保険 [運輸・郵便] ANA沖縄空港
 /グランドシステム沖縄/サイ引越センター/日本郵便 [建設・IT] C&C沖縄/HMコネクスト/NAVYホールディングス/NEC
 ネットウェア/エイ&エス琉球/エヌテックシステムズ/オーシー/オフィスシステムズ/オプト 沖縄コアラオフィス
 /オキックス/ビジネスセンター沖縄/ウキリサイトテクノロジーズ株式会社/イー・エス・エス/イトransコスモス/プロトプ
 タセンター/リウコム/レキヤス/沖縄総合科学研究院/沖縄エジソン/沖縄独立ネットワークシステムズ/沖縄交通システムズ
 エンジン/サンダ/新井ビジネスマシンズ/新井データセンター/日本ビジネスシステムズ/日本レコード・キービジュアル・ネット
 ワーク/琉球Software [印刷・広告] 丸正印刷/若代印刷/光文堂コミュニケーションズ [建設・不動産] レイバリス/全
 国本社 [公務員] 沖縄県警署/東部消防署 [進学] 沖縄国際大学大学院地域産業研究科
 ※掲載6年の就職状況から一部抜粋。但し、2019年度卒業生については2020年1月現在のデータ。※法人名称は省略。

OB・OG MESSAGE



OB・OG メッセージ

目標に向かって切磋琢磨できる環境です!

私は、現在ネット犯罪や日常生活を害する犯罪を取り締まる仕事をしています。高校の頃は、インターネットの普及が進んでいたこともあり、情報技術の習得が将来に役立つと考え、産業情報学科へ進学を決めました。同学科では、コンピューターの仕組みやプログラムミング、データ分析等の講義に加え、情報技術試験資格取得の支援やインターンシップ制度等、学ぶ環境が整っています。ここで学んだことが、年々増加しているネット犯罪の動向調査などに活かされています。沖縄国際大学は、ゼミの先生も親身に学生と接してくれます。学生間でも目標に向かって切磋琢磨できる環境にあります。みなさんも産業情報学科で自己成長を目指しませんか。

清澤賢賢 著
 金城 俊樹 [おんじょうしき]
 産業情報学科 2016年度卒業 某企業高校出身

大学案内:
89ページ、
90ページ掲載



学習計画書の書き方のヒント(3)

「2.目標達成のための学習計画」

- 計画的に各学年での目標(1年間の目標)を設定するとよいでしょう
(「1年次ではXXXを達成するために学習を行うために、XXXについて取り組む。そのためには、～」など)
- 学科のカリキュラム構成、どのような講義があるのかを調べておくといでしょう
- 大学案内85ページから86ページに**カリキュラム紹介**があります。学年ごとの専門科目一覧、学年ごとの「**学びのステップ**」が書かれています。さらに、大学案内91ページから94ページの「**TOPICS 産業情報学科では4年間何を学ぶのか!**」では、具体的な講義を上げて解説がされています。



学習計画書の書き方のヒント(4) 「2.目標達成のための学習計画」



計画的にステップアップ!



1年目の目標

- ・ 経済・IT・語学の基礎知識を学びたい!

2年目の目標

- ・ 専門的な知識を深めたい!

3年目の目標

- ・ インターンシップなどで実践的な知識と技術を身につけたい!

4年目の目標

- ・ 就職活動・卒業研究を両立し頑張りたい!

将来目標

- ・ 大学卒業後に関わりたい社会的課題(身につけた成果をどのように社会で役立てたいか)に取り組む!

学修計画書の書き方の例(こんなふう書いてみるのもあります)

各学年での目標(1年間の目標)を設定し、将来目標に向けて計画的にステップアップしていく過程をPRする

(「1年次ではXXXを達成するためにな学習を行うために、XXXについて取り組む。そのためには、～」など)

学習計画書の書き方のヒント(4) 「2.目標達成のための学習計画」

カリキュラム紹介

カリキュラム紹介

「グローバル経済分野」と「情報デザイン分野」を融合したカリキュラム構成

産業経済分野と情報分野を融合した新しいカリキュラムを編成し、産業と情報を組み合わせて活用できる人材、またグローバル社会に対応する多様な人材を育成します。両分野からバランスよくかつ自身が目標とする道路を考慮して履修して下さい。

外部機関との連携による実践的教育プログラムの導入

教育認定校(CG-ARTS協会)、オウクル・アカデミー(日本オウクル社)、アカデミック・パートナー校(エピックゲームズ社)による教育カリキュラム、学外のインキュベート(起業支援)施設の活用による実践的教育プログラムの実施により、即戦力となる人材を育成します。

【卒業必要単位数】

- 共通科目 24単位以上
(※英語1・3を含む)
 - 専門必修科目 14単位
 - 専門選択科目 64単位以上
 - 自由選択科目 22単位以上
- 合計 124単位以上

ゼミナールの概要

ゼミナールとは、担当教員と10人から20人前後の学生で構成される少人数の授業形態のことをいいます。

1年次 【基礎演習1・Ⅱ】	2年次 【専門演習基礎】	3年次 【専門演習Ⅰ・Ⅱ】	4年次 【卒業論文演習Ⅰ・Ⅱ】
スタディスキルの習得 産業情報学における学習目標を明確にし、計画を立てて学習するように指導します。学習研究のテーマを探究させ、基本的な情報収集・分析の能力、プレゼンテーション能力を身につけます。	専門に関する基礎知識の習得 学習研究テーマを明確にし、情報収集、分析、プレゼンテーションに基づいた、問題解決型の論理的思考を身につけます。	理論的・実践的な知識の習得 教員と学生の密着なコミュニケーションを通じて、自ら選定した研究テーマについてより深く学習し、研究内容をまとめ、プレゼンテーションを行います。	専門知識の総括 専門演習における学習研究の成果を送出し、自主的・創造的な発想に基づいた卒業論文作成に取り組み、専門分野における学習・研究の総括をします。

学びのステップ

CURRICULUM	1年次	2年次	3年次	4年次	
学びのステップ	産業情報学で学ぶ基礎と応用です。また、共通科目を学び幅広い教養を身につけます。	各コースの専門的な基礎知識や情報処理技術の学習を行い、学習研究のテーマを明確にします。両科目を学び、両分野の両方についての知識を身に付け、早い段階で目標設定を行います。	【専門演習Ⅰ・Ⅱ】を通じて、各自が選定した学習研究テーマについての情報収集、分析、レポート作成を行いながらプレゼンテーション能力を磨きます。	専門分野における自主的・創造的な発想に基づいた学習研究成果を送出し、卒業論文として取りまとめます。	
専門必修科目	<ul style="list-style-type: none"> ● 基礎演習1・Ⅱ ● 基礎数学 ● 経済数学 ● 産業情報論 ● 経済理論Ⅰ・Ⅱ ● 地域産業概論 ● 情報処理概論 ● 情報シテラー演習 ● ウェブデザイン演習 ● プログラミング理論 ● プログラミングⅠ ● ハイブリッド型 ● 人材育成特別講義 ● 沖縄の航空事業と地域振興 	<ul style="list-style-type: none"> ● 専門演習基礎 ● ビジネス英語 ● アジアビジネス事情 ● 応用マイクロ経済学Ⅰ・Ⅱ ● 応用マクロ経済学Ⅰ・Ⅱ ● ビジネス情報分析Ⅰ・Ⅱ ● 産業法概論 ● パブリックファイナンス ● 国際金融論 ● 金融経済論 ● 簿記Ⅰ・Ⅱ ● 情報数学 ● プログラミングⅡ ● ウェブプログラミング ● データベース ● 情報処理システム論 ● 情報処理システム演習 ● UIデザイン概論 ● コンテンツマネジメント論 ● 情報と職業 ● 経営科学 	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報化社会と教育 ● システム開発と情報化 ● セキュリティ概論 ● 国際経済学 ● マーケティング概論 ● グローバル経営ビジネス ● インタラクションⅠ・Ⅱ ● 産業情報特別講義Ⅰ(経済と情報) ● 簿記Ⅰ・Ⅱ ● 情報数学 ● プログラミングⅡ ● ウェブプログラミング ● データベース ● 情報処理システム論 ● 情報処理システム演習 ● UIデザイン概論 ● コンテンツマネジメント論 ● 情報と職業 ● 経営科学 	<ul style="list-style-type: none"> ● 専門演習Ⅰ・Ⅱ ● ツーリズム実務 ● グローバルオフィス ● コミュニケーション ● グローバルメディア ● スタディーズ ● フォアインシヤル ● エコミクスⅠ・Ⅱ ● 地域財政論Ⅰ・Ⅱ ● 環境資源経済論Ⅰ・Ⅱ ● データ解析Ⅰ・Ⅱ ● ツーリズムビジネス論Ⅰ・Ⅱ ● ビジネスエコノミクスⅠ・Ⅱ ● 経営ビジネス情報論Ⅰ・Ⅱ ● アジア経済論 ● ゲーム開発演習 	<ul style="list-style-type: none"> ● 卒業論文演習Ⅰ・Ⅱ ● 3DCGアニメーション演習 ● 人工知能概論 ● ビジネス情報処理 ● マルチメディア論 ● 知的情報処理 ● ウェブマーケティング ● ロボットシミュレーション ● 情報通信ネットワーク論 ● 最適化概論 ● ビッグデータ解析 ● エグゼクティブセミナー ● 情報化と法 ● 企業情報論Ⅰ・Ⅱ ● 数的処理 ● 経営情報システム論 ● 財務会計Ⅰ・Ⅱ ● 観光マーケティング ● 情報科教育法 ● 情報科教育法演習 ● 沖縄型企業戦略特別講義
専門選択科目		<ul style="list-style-type: none"> ● 情報化社会と教育 ● システム開発と情報化 ● セキュリティ概論 ● 国際経済学 ● マーケティング概論 ● グローバル経営ビジネス ● インタラクションⅠ・Ⅱ ● 産業情報特別講義Ⅰ(経済と情報) ● 簿記Ⅰ・Ⅱ ● 情報数学 ● プログラミングⅡ ● ウェブプログラミング ● データベース ● 情報処理システム論 ● 情報処理システム演習 ● UIデザイン概論 ● コンテンツマネジメント論 ● 情報と職業 ● 経営科学 	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報化社会と教育 ● システム開発と情報化 ● セキュリティ概論 ● 国際経済学 ● マーケティング概論 ● グローバル経営ビジネス ● インタラクションⅠ・Ⅱ ● 産業情報特別講義Ⅰ(経済と情報) ● 簿記Ⅰ・Ⅱ ● 情報数学 ● プログラミングⅡ ● ウェブプログラミング ● データベース ● 情報処理システム論 ● 情報処理システム演習 ● UIデザイン概論 ● コンテンツマネジメント論 ● 情報と職業 ● 経営科学 	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報化社会と教育 ● システム開発と情報化 ● セキュリティ概論 ● 国際経済学 ● マーケティング概論 ● グローバル経営ビジネス ● インタラクションⅠ・Ⅱ ● 産業情報特別講義Ⅰ(経済と情報) ● 簿記Ⅰ・Ⅱ ● 情報数学 ● プログラミングⅡ ● ウェブプログラミング ● データベース ● 情報処理システム論 ● 情報処理システム演習 ● UIデザイン概論 ● コンテンツマネジメント論 ● 情報と職業 ● 経営科学 	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報化社会と教育 ● システム開発と情報化 ● セキュリティ概論 ● 国際経済学 ● マーケティング概論 ● グローバル経営ビジネス ● インタラクションⅠ・Ⅱ ● 産業情報特別講義Ⅰ(経済と情報) ● 簿記Ⅰ・Ⅱ ● 情報数学 ● プログラミングⅡ ● ウェブプログラミング ● データベース ● 情報処理システム論 ● 情報処理システム演習 ● UIデザイン概論 ● コンテンツマネジメント論 ● 情報と職業 ● 経営科学



専門科目カリキュラム一覧

各科目の詳細は、講義概要(シラバス)でチェック
※QRコードからアクセス可

受検料フリーパス制度

～再チャレンジを可能にする制度～

1. 2020年度沖国大入学者の
平均受検回数は約1.5回
 2. 過去の推薦入試合格者の40～50%は、再チャレンジした者
 3. 総合型選抜（A日程）で不合格になっても、学校推薦型選抜に再チャレンジして合格した者は多い
- *詳細は、入学者選抜試験要項44頁をご覧ください。